

平成 28 年 2 月 22 日

## 2 月の木材価格・需給動向

### 1. 国産材(北関東)

栃木の丸太生産は間伐材中心に増加。入荷量は回復傾向だが例年の 80%程度。スギ、ヒノキとも好調の柱材の荷動きが鈍化、中目材も引合い弱く目粗材や節材の応札少ない。丸太価格は堅調だったスギ柱材が手当一巡で弱気配に転じ、全般に先安観の広がる展開。スギ、ヒノキともに全材種が保合から弱保合で推移し、低質材は値下げ傾向。

群馬の製材工場は、相場に一服感がある中で通常操業。プレカット工場の受注に陰りが見え、先行きの受注残は少ないが足元の販売量に変化なし。製品在庫は増加傾向で、ヌキ等一部アイテムが欠品。原木の入荷は降雪の影響で減少気味だが、天候回復で出材増が見込めることから逼迫感はない。製品価格は低位安定、原木の値上りで製品価格にバラツキ感。年度末を控え一部のプレカット工場では操業厳しく、製品の売れ行きが懸念。

### 2. 米材

輸出向け丸太の産地情勢は、需要減少で中小山林所有者の伐採意欲が低下し、出材が本格的に回復できない状況。港頭在庫は出材が本格化しない中で配船は定期的に行われるため低水準続く。ウェアハウザー社の 2 月積み対日米マツ価格は、前月積比全ソート横這い。12 月の米材丸太の入荷量は 241 千 $m^3$ で累計前年比 17%減、出荷は 229 千 $m^3$ で同 15%減となり、2015 年全体では出荷超過となった。在庫は 1.1 ヶ月分。日本国内の大手港湾製材工場の製品販売は 1 月下旬より出荷に陰り見られる。

米製材品の TLT(東京木材埠頭)1 月の入荷量は 28 千 $m^3$ (前月比 18.2%減)、出荷量は 30 千 $m^3$ (同 1.2%増)。在庫量は 57 千 $m^3$ (同 3.7%減)。12 月の米国住宅着工は年率 1,149 千戸で前年同月比 6.4%減。ランダムレンジス紙の 1 月末木材価格平均は、冬場の不需要期に入り下落。現地価格は大手のオファーなく大きな動きない。スポットも為替の乱高下や先行き仕事減の見通しから、日本側の買付意欲少なく成約厳しい状況。荷動きはプレカットが 2-3 月の減少予測と円高傾向で当用買いが主体となり、量が動かない厳しい状況。

### 3. 南洋材

サバは本格的雨季と旧正月で全ての作業が停止。今後原木は大幅な出材減となるが、相場は旧正月休み前の弱含みから更なる値下げはないと予測。サラワクも旧正月休みで休眠状態だが、依然違法伐採の取締りは厳しい。休み明け後の原木在庫は減少するが相場は下げ止まる模様。PNG ソロモンはマレーシア産との競合のなかでインド向けを中心に堅調な動き。丸太の入荷は増加、出荷は減少、在庫は増加、製材品入荷は横這い。丸太の販売は合板・製材用とも変化なし。製材品は年明け後集成材の造作関係で多少の荷動き。

### 4. 北洋材

シベリアは1月中旬以降気温が極端に低下し、丸太凍結で生産できない状況。製材品では乾燥コスト節減からグリーン材のオファーが増加。富山新港の1月入荷量は丸太 5.1 千 $m^3$ 、製品 7.9 千 $m^3$ 。丸太在庫は全国で 1.3 ヶ月分。丸太価格は $m^3$ 当たりエゾマツ \$ 135、カラマツ合板用 \$ 130-135、アカマツ \$ 175 どれも保合。製材品は現地挽き AB グレード強含み、C グレード保合、国内挽きはほぼ保合。荷動きは現地挽きアカマツ 30×40AB・C グレード順調。国内挽きは胴縁・ヌキが苦戦。国内の北洋材製材工場は不採算で丸太生産は厳しい。稼動状況は通常操業。特殊・上級材の受注は多いが量的に対応不可。

### 5. 合板

原料丸太のうち国産材はスギ、カラマツとも供給潤沢で価格は横這い。ロシア材は集荷困難な中で価格は横這い、米材の集荷は安定し価格は横這い、南洋材は日本向け良材少なく引続き高値横這い。12月の国内総生産量 24.7 万 $m^3$ のうち、針葉樹合板は 23.2 万 $m^3$ で今年最大を記録、出荷量は 23.2 万 $m^3$ と高水準を維持、在庫量は 12.6 万 $m^3$ で横這い。国産針葉樹合板の2月販売価格は10円アップを提示、需要旺盛で玉確保が優先される中では容易に受入れられる模様。

国産針葉樹合板の需要は相変わらず旺盛。大口需要のプレカット工場向けに一服感はあるが、木建ルートでは受注残が全く減っていない状況。輸入合板は相変わらず需給ミスマッチが続く、為替変動や現地情報の混乱で相場は完全に乱れている状況。先行き国産針葉樹合板は高水準な出荷が続く、価格も強含みが予測されるが、輸入合板の下落の中で内外価格差の動向に注目。輸入合板は急な需要回復が見込めない中、ダラダラとした展開が続く見通し。荷余り品目は無く、品薄品目は針葉樹合板全般。

## 6. 構造用集成材

ラミナの入港は若干減少し各社とも在庫は不足気味、特に WW は先行きタイト。QTR2 は WW の価格上昇を見込み、各社早めの手当に動く。RW は量・価格とも安定。国産集成材の受注は、WW 柱を中心に RW 梁桁も良好。販売先行きは、2 月はプレカット工場の稼働率が悪く売上は減少する見込みだが、9 月以降は消費税増税関連で好調になると予測。在庫は WW、RW とも少ない。価格は WW 間柱は保合、WW 柱は国内、海外とも 1,830-1,850 円/本で変わらず。RW 梁桁は先行きタイト感から下げ止まる。輸入集成材は WW 柱が€5-10 値上げ、RW 梁桁はシュバイフォッファーが本格供給、ストラエンソ他も本格稼働で供給拡大が見込まれ、前回積比で€10 値上げ。

## 7. 木材チップ

チップ用原木の入荷は、各地で FIT 発電・製紙の引合いによる競合が激しく、入荷量の格差大きい。解体材の発生は平年並みで入荷順調。製紙用は針・広葉樹とも出荷要請強いが原木不足で増加見込めず、燃料用は重油安の影響で使用量はさほど増えず。在庫は増加。針葉樹チップ価格は横這いだが、一部 FIT 発電で貯材量が減少し製紙との競合で値上り傾向。輸入チップは依然割高感。チップ工場の稼働状況はバラツキ多い。

## 8. 市売問屋

国産材の構造材は、スギ、ヒノキ柱で小動き、ヒノキ土台は動き鈍い。造作材は秋田・吉野のスギ良質材が時期的に良好。リフォーム需要は依然堅調。外材の構造材は全般に動き悪い中で、米ヒバ土台角のみ好調。造作材は相変わらず米ヒバ・スプルース良材の入荷少なく対応に苦慮。市日以外の来場多くスギ、ヒノキの羽柄材の引合い良好。年明後は引取りや見積依頼が増加、先行きに多少の期待感。

## 9. 小売

国産材の構造材はスギ KD 柱・板、ヒノキ KD 柱・土台とも保合。外材はロシアアカマツ野縁保合、米ツガ角・平割とも保合、SPF 保合、WW 間柱保合。造作材はスプルース・ピーラー平割保合。集成材は WW 柱弱保合、RW 梁、柱保合。合板は国産針葉樹が強保合、輸入品は保合。プレカット価格は保合、加工は順調。工務店はリフォーム中心で受注に変化なし。

2月の需給・価格動向

1. 主要外材入出荷在庫量

		入荷量	出荷量	在庫量
米材	丸太	→	→	→
	製材品	→	→	→
北洋材	丸太	↗	↗	→
南洋材	丸太	↘	→	→
	製材品	→		

矢印の表示は今月に対する翌月の動向を、下記の様に示したものである。

- ↑ 急増・急上昇
- ↗ 増加・上昇
- 横ばい
- ↘ 減少・低下
- ↓ 急減・急落

2. 合板供給量

国内製造量	輸入量		
	計	インドネシア	マレーシア
↗	↘	→	↘

3. 価格動向

樹材種	形状	取引条件	樹種・寸法等	動向
国産材	丸太	卸売価格 (北関東、県内産 市場土場渡し)	スギ柱材 (3m) 2等	↘
			スギ中丸太 (3.65m) 2等	→
			ヒノキ柱材 (3m) 2等	→
			ヒノキ中丸太 (4m) 2等	↘
	製材品 (関東近県産 板は東北産)	首都圏・市売り 価格	スギ柱角 10.5×10.5×3m 特等	→
			スギ柱角 12.0×12.0×3m 特等	→
			スギ柱(KD) 12.0×12.0×3m 特等	→
			スギ加工板 1.3×18.0×3.65m 特等	→
			スギ間柱 10.5×3.0×3m 特等	→
			スギタルキ 3.0×4.0×4m	→
米材	丸太	産地価格 国内卸売価格 (京浜・オントラ)	米マツ ISタイプ	→
			米マツ カスケード (カナダ産)	→
			米マツ ISタイプ コースト	→
			米マツ 桁角(KD) Std&Btr S4S 10.5×10.5×4m	→
製材品 (カナダ産・ 現地挽き)	東京・問屋店頭 渡し価格	(国内挽き)	米マツ 桁角(GR) Std&Btr S4S 4・1/8" 13'	→
			米ヒバ土台角(GR) Std&Btr 4・13/16" 13'	↘
			米マツ平角(KD) 特等 10.5×24.0×4m	→
南洋材	丸太	産地価格 東京・水面筏 渡し価格	メランティレギュラー	→
			メランティレギュラー 60cm上、4m上 製材用	→
			メランティレギュラー 60cm上、4m上 合板用	→
	製材品	産地価格 東京・問屋店頭 渡し価格	ホワイトセラヤ 平割 (サバ州産)	→
同上2.4cm×込み×4m 定尺1等			→	
北洋材	製材品	国内卸売価格 (京浜・オントラ)	アカマツ(KD) 30×40 AB	↗
			アカマツ(KD) 15×45AB 18×45AB	↗
欧州材	製材品 (現地挽き)	東京・問屋店頭 渡し価格	ホワイトウッド 間柱 2.7×10.5×3m S4S FOHC	→
集成材	国産	東京・問屋店頭 渡し価格	ホワイトウッド 無化粧 JAS 5プライ	→
			スギ 無化粧 JAS 5プライ	→
			10.5×10.5×2.98m	→
合板	国産	東京・問屋店頭 渡し価格	タイプ2 F☆☆☆☆ 2.3mm厚 3×6	↘
			タイプ2 F☆☆☆☆ 4.0mm厚 3×6	↘
			型枠 12.0mm厚 3×6	↘
			針葉樹構造用 12.0mm 3×6 F☆☆☆☆	↗